

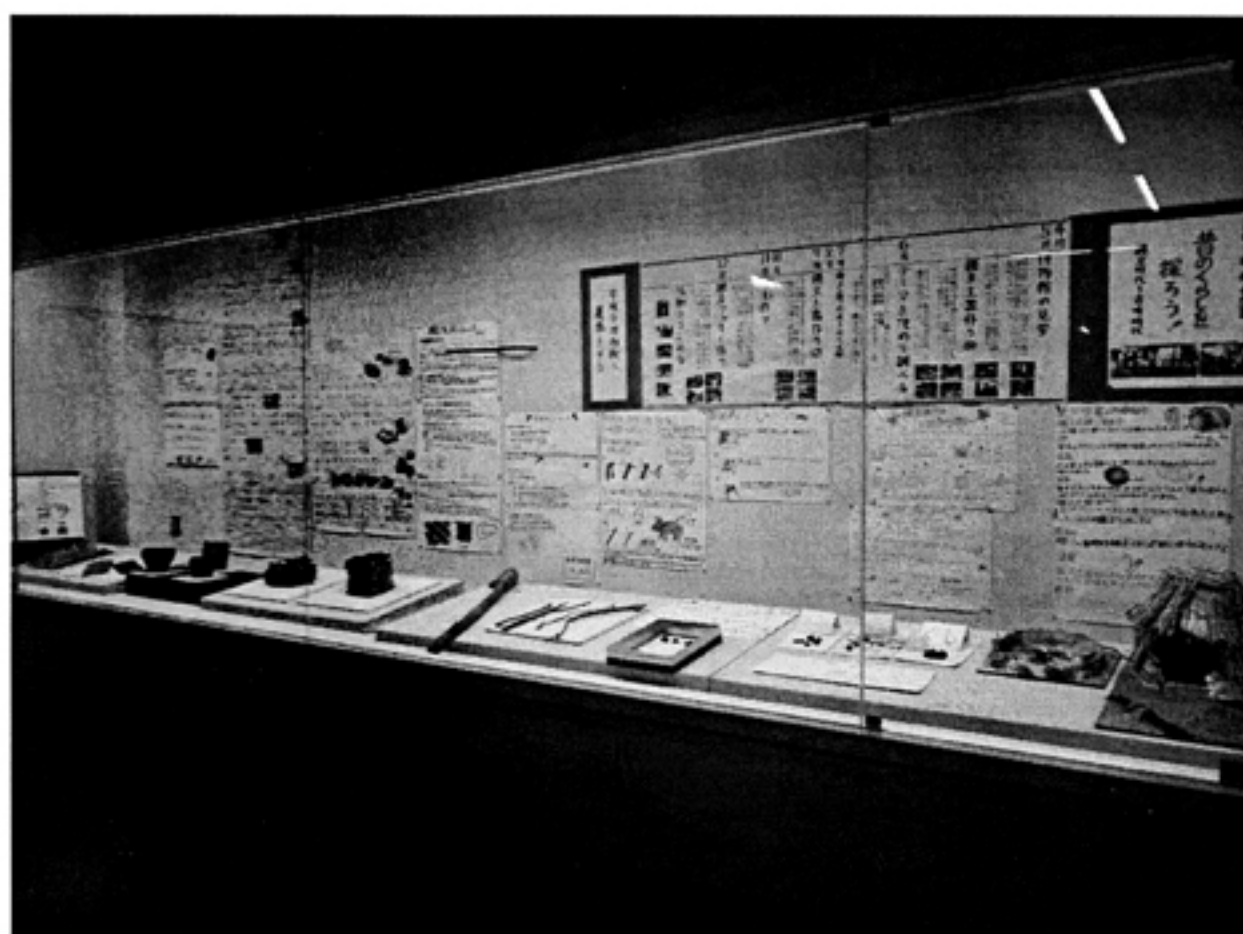
## 情報コーナー展示（ポスト特別展・ミニ文化祭）

2階情報コーナーの展示ケースでは、特別展終了後、特別展の一部の展示を再展示している。また、よりいっそうの活用をはかるために17年度から「ミニ文化祭」という名称での展示の募集も行っている。「ミニ文化祭」の募集の対象は小学校から大学までの児童生徒、学生による研究発表作品で、内容は博物館のテーマである「相模川流域の自然と文化」にふさわしいものに限っている。展示者は個人でもグループでも可とし、また、未発表であることは問わない。「ミニ文化祭」は、若い世代による地域研究に発表の場を提供し、身近な自然と文化について調べる気運を高めるとともに情報交換と交流の機会を作ることを目的としている。現在、ホームページ上で希望者を募っている。22年度の「ミニ文化祭」の応募は2件であった。情報コーナーにおける展示は、下記の通り実施した。

（担当：松本）

### 平成22年度の展示

通算回数	期間	テーマ	展示者	内容
26	22年 3月23日～5月8日	わがまちの魅力再発見！	ひらつか防災まちづくりの会	まちあるき、クルージング、絵本作成、マップづくりなど、防災の視点でおこなっている活動の様子を紹介。
27	5月15日～9月5日	検証・相模国府	栗山	21年度春期特別展の一部
28	9月11日～12月26日	市民が探る平塚空襲	早田	22年度夏期特別展の一部
29	23年1月4日～2月6日	ミニ文化祭 「総合学習 昔のくらしを探ろう！ 縄文時代～古墳時代」	平塚市立なでしこ小学校 6年1組	総合学習で調べた古代人の暮らしぶりや道具をパネル、イラスト、模型で紹介した。
30	3月5日～5月11日（震災による休館のため、3月30日までの予定を変更した）	ミニ文化祭 「金目川をのぞいてみよう」	東海大学教養学部人間環境学科藤吉研究室	身近な環境の一つである川（金目川）についてとりあげ、川の環境や生息する生きものについて紹介した。



「総合学習 昔のくらしを探ろう！」の展示